

平成29年度 第3回 猿投地域会議 会議録

日時 : 平成29年5月25日(木) 午後7時~9時

場所 : 猿投北交流館 大会議室

出席者 : 地域会議委員 19名

会長 野々山富士子

副会長 羽根田信行

委員 磯谷吉康 梅村金成 梅村貞義 大澤博幸

大橋志津子 大村誠治 笠松 晃 久米志寿夫

近藤正治 近田 昇 近田平夫 都築弘美

羽根田茂法 原田俊之 森光忠信 山田和孝

山田宏之

猿投支所 藤井美彰 酒井 斉 松田吉範 竹内 晨

猿投北交流館 野田五夫

欠席者 : 1名

傍聴人 : なし

次第 : 1 地域会議会長あいさつ

2 わくわく事業審査会

3 事務連絡

議事等 (要約) :

1 地域会議会長あいさつ

2 わくわく事業審査会

各委員の事業適正評価の集計から事業の採択・不採択について、補助率9割超の特例を適用することの適否について、および採択事業に対する査定額、条件について協議した(詳細は別表のとおり)。

とりわけ、今年度の申請で2団体からアスファルト舗装を行う工事請負費が申請されていることから、その取扱いについて協議し、自分たちの手で作業できる範囲のものを認めていくこととした。

(主な意見等)

- ・今後、大規模なアスファルト舗装の申請が出た場合のことを考えると問題。
- ・工事請負費は過去に不採択としてきた。やはり自分たちで汗を流してやるべき。
- ・アスファルトを購入して、自分たちでならして転圧することもできる。
- ・河川管理用の道路なので、ある程度平らでなければならない。業者によるアスファルト工事がいるのではないか(国所有で県管理の河川敷となるが、該当部分の地目は公衆用道路)。
- ・自らの手で行うことが基本なので、工事請負費は認めないようにすべき。
- ・現在、砕石が敷かれているなら、あらためてアスファルト舗装する必要はない。
- ・素人が作るとなると、安全・安心は保てるのか。
- ・カーポートは工作物の設置なので、早見表では工事請負費として認められる。
- ・既成のカーポートではなく、自分たちで考えた休憩所とすべき。
- ・自分たちの手で行える方法で考えて、変更申請を出してほしい。

別表：わくわく事業補助一覧

	団体名	事業名	補助額 (円)
1	さなげ台愛護会	さなげ台団地内外の生活環境改善	61,000
2	本徳町まちづくり委員会（里山開発）	里山開発整備事業	999,000
3	本徳町まちづくり委員会（遊歩道整備）	遊歩道整備事業	743,000
4	乙部ヶ丘わくわく事業推進委員会	乙部ヶ丘地域づくり事業 2017	324,000
5	籠川を生かした地域づくりの会	亀の子公園整備事業	207,000
6	舞木町まちづくり協議会	舞木町まちづくり活動（里山整備による、散策路見晴台の整備）	800,000
7	乙部町まちづくり委員会	乙部グラウンド・ゴルフ場整備事業	154,000
8	猿投町まちづくり協議会	地域のみんなで豊かな自然、景観の保全事業	83,000

3 事務連絡

- ・次回6月の会議では都市計画課から都市計画マスタープランについて説明予定
- ・次回の会議について
 - 日時：平成29年6月22日（木）午後7時から
 - 場所：猿投北交流館 大会議室
 - 内容：地域予算提案事業について